

発表項目 (行事名)	包括連携協定に基づく「北洋銀行スポーツ応援事業」の2019年度の助成先決定について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道と包括連携協定を締結している北洋銀行では、「スポーツ応援事業」として、「子どものスポーツ支援」に総額100万円、「障がい児者スポーツ支援」に総額100万円の助成を平成27年度(2015年度)から行っています。</p> <p>このたび、2019年度の助成先が次のとおり決定されましたので、お知らせします。</p> <p><助成先></p> <p>1 子どものスポーツ支援 市町村で実施する「スポーツ体験教室(チャレンジクラブ地域版)」に対し助成。助成先については、(公財)北海道スポーツ協会との連携・協力のもと、次の6市町体育協会、2法人に決定。</p> <p><体育協会> 網走市、喜茂別町、積丹町、苫前町、森町、羅臼町</p> <p><法人></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人アクトスポーツプロジェクト ・特定非営利活動法人びふかスポーツクラブ <p>2 障がい児者のスポーツ支援 障がい児者のスポーツ活動に取り組む団体に対し助成。助成先については、(公財)北海道障がい者スポーツ協会との連携・協力のもと、次の9団体に決定。</p> <p><団体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人旭川緑が丘スポーツクラブ ・旭川レクボッチャチームRBC000 ・特定非営利活動法人あ・りーさだ ・釧路湿原全国車いすマラソン大会実行委員会 ・一般社団法人札幌市障がい者スポーツ指導者協議会 ・札幌デフ・カーリングクラブ ・北海道ハンディキャップ水泳連絡協議会 ・北海道ボッチャ協会 ・NPO法人みんなのボラリス 		
参考	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道と北洋銀行は、平成20年8月に包括連携協定を締結しました。 ・この協定に基づく協働事業の一環で、「スポーツ応援事業」を実施することとして、平成27年1月に北海道スポーツ応援連携覚書を調印しています。 		
報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配布	:(場所) 北洋銀行から経済記者クラブへ配布	
担当 (連絡先)	環境生活部スポーツ局スポーツ振興課スポーツグループ(担当:鈴木) TEL ダイヤルイン 011-204-5209 (内線) 24-413 環境生活部スポーツ局オリンピック・パラリンピック連携室(担当:濱田) TEL ダイヤルイン 011-204-5254 (内線) 24-414		

2019年7月31日

北海道経済記者クラブ 各位

株式会社北洋銀行

2019年度「北洋銀行スポーツ応援事業」の助成先を決定しました

北洋銀行は、北海道との包括連携協定の一環として、「子ども」並びに「障がい児者」に重点を置き、道内のスポーツの発展と地域におけるスポーツの推進を目的とした「スポーツ応援事業」の助成先を決定しました。

「子ども」のスポーツでは、公益財団法人北海道スポーツ協会との連携・協力のもと、小学生を対象に道内各地で実施される「スポーツ体験教室(チャレンジクラブ地域版)」に対し、総額100万円の支援を行います。

「障がい児者」のスポーツでは、公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会との連携・協力のもと、一般公募より選考した障がい児者のスポーツ活動に取り組む道内9団体への助成事業に対し、総額100万円の支援を行います。

当行は今後も、北海道におけるスポーツの裾野拡大を目指し、北海道と連携・協力していくとともに、CSRを経営の重点課題と位置づけ、「地域社会への貢献」に引き続き取り組んでまいります。

記

<2019年度「北洋銀行スポーツ応援事業」助成先一覧>

(50音順)

	助成先	助成額	連携団体
「チャレンジクラブ地域版」 開催	<次の市町体育協会> 網走市、喜茂別町、積丹町、苫前町、森町、羅臼町 <法人> 一般社団法人アクトスポーツプロジェクト 特定非営利活動法人びふかスポーツクラブ	100万円	公益財団法人 北海道スポーツ協会
障がい児者スポーツ 活動団体への助成	・一般社団法人旭川緑が丘スポーツクラブ ・旭川レクボッチャチームRBC000 ・特定非営利活動法人あ・りーさだ ・釧路湿原全国車いすマラソン大会実行委員会 ・一般社団法人札幌市障がい者スポーツ指導者協議会 ・札幌デフ・カーリングクラブ ・北海道ハンディキャップ水泳連絡協議会 ・北海道ポッチャ協会 ・NPO法人みんなのポラリス	100万円	公益財団法人 北海道障がい者スポーツ協会

以上

本件に関するお問い合わせ先

経営企画部広報室 太田 TEL: 011-261-1317
経営企画部 CSR 推進室 中村 TEL: 011-261-1151

<2019 年度助成先の詳細>

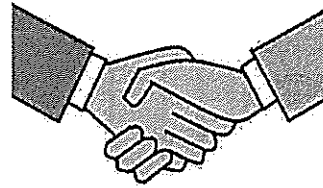
チャレンジクラブ地域版	助成先	体験教室予定種目	走り方教室(※)	開催期間
	網走市スポーツ協会	スポーツ全般		8月～3月
	喜茂別町体育協会	かけっこ教室、野球、アルペンスキー、剣道、クロスカントリー		5月～1月
	積丹町体育協会	水泳、走り方、バスケットボール、バレーボール、ラグビー、空手、アルペンスキー、卓球	○	7月～3月
	苫前町体育協会	卓球、バドミントン、パークゴルフ、ゲートボール、スキー		8月～3月
	森町体育協会	剣道、柔道、野球、サッカー、バドミントン、バスケットボール、サッカー、バレーボール、空手、ドッジビー、パークゴルフ	○	6月～3月
	羅臼町体育協会	ラージボール卓球、スポーツ鬼ごっこ、ラグビー、コーディネーショントレーニング、キンボール、フロアカーリング、ドッジビー、アルティメット、ミニテニス、バドミントン		4月～3月
	一般社団法人 アクトスポーツプロジェクト	ラグビー、バレーボール、陸上、テニス、バドミントン		8月～10月
	特定非営利活動法人 びふかスポーツクラブ	ラグビー、バレーボール、陸上、テニス、バドミントン	○	8月～10月

※走り方教室～希望した市町村では走り方をレッスンする教室を実施(○印:開催予定)

障がい児者スポーツ活動団体	助成先(50音順)	活動種目・内容
	一般社団法人 旭川緑が丘スポーツクラブ (旭川市)	障がい者スポーツ全般
	スポーツ大会や教室を開催して気軽にスポーツや文化活動に取り組み、豊かで活気ある地域社会を作ることを目指しています。	
	旭川レクボッチャチームRBC000 (旭川市)	ボッチャ
	ボッチャの体験会など誰もが参加しやすいイベントを開催し、交流によって障がい者が活躍できる環境作りを目指しています。	
	特定非営利活動法人 あ・り・さだ (夕張市)	障がい者スポーツ全般
	障がい者スポーツ巡回教室で普及啓発を行ない、福祉や環境に対する取組みを地域全体で推進することを目的としています。	
	釧路湿原全国車いすマラソン大会実行委員会 (釧路市)	車いすマラソン
	障がい者はもとより健常者も参加できる特徴ある車いすマラソン大会を開催。今年度で34回目となる歴史ある大会でもあります。	
	一般社団法人 札幌市障がい者スポーツ指導者協議会 (札幌市)	障がい者スポーツ全般
	障がい者スポーツの普及・振興のための事業や大会運営。指導員としてのスキルアップ研修の実施、社会貢献事業などを実施しています。	
	札幌デフ・カーリングクラブ (札幌市)	カーリング
	カーリングを通して健康増進と親睦を深めることを目的とし、各種大会や札幌カーリング協会主催のリーグ戦にも出場しています。	
	北海道ハンディキャップ水泳連絡協議会 (千歳市)	水泳
水泳大会の開催や水泳普及事業を実施。障がいのある青少年を対象に水泳を通して親睦を図ることを目的としています。		
北海道ボッチャ協会 (岩見沢市)	ボッチャ	
ボッチャの普及・指導による道内選手の競技力向上や、高齢者、障がい者、健常者との交流レクとしての普及にも取り組んでいます。		
NPO法人 みんなのポラリス (帯広市)	障がい者スポーツ全般	
車いす(サッカー・ラグビー)大会やボッチャなどを通して、障がい者とその家族が集う場の提供と地域住民との交流を目指しています。		

北洋銀行スポーツ応援事業 概要

- 北海道**
- ◆ 北海道スポーツ協会・北海道障がい者スポーツ協会との連携・協力
 - ◆ 助成先団体選考の情報提供
 - ◆ 交付式会場の提供
 - ◆ 当事業周知の協力



北 洋 銀 行

包括連携協定
(スポーツ応援連携)

応援

子どものスポーツ

(公財)北海道スポーツ協会と協力

当協会主催事業への助成

スポーツ体験教室「チャレンジクラブ地域版」を実施

障がい児者スポーツ

(公財)北海道障がい者スポーツ協会と協力

当協会内審査会で助成先を決定

障がい児者スポーツ活動団体を支援

本件に関するお問い合わせ

北海道環境生活部スポーツ局スポーツ振興課	鈴木 TEL:011-204-5209	北洋銀行経営企画部広報室	太田 TEL:011-261-1317
北海道環境生活部スポーツ局	濱田 TEL:011-204-5254	北洋銀行経営企画部 CSR 推進室	中村 TEL:011-261-1151
スポーツ振興課オリンピック・パラリンピック連携室			